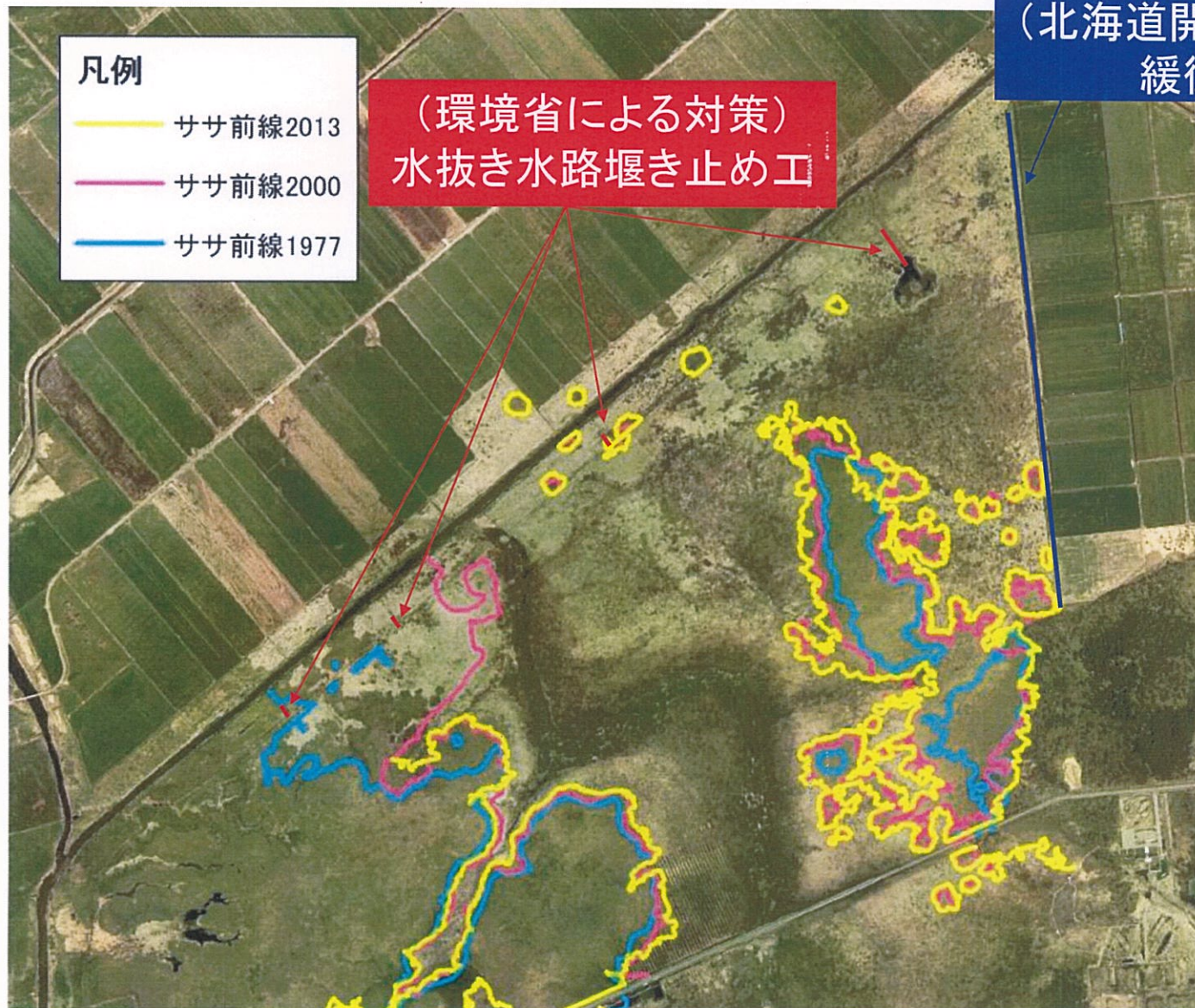




## 4. 丸山周辺のササ侵入抑制対策について

# 丸山道路北側湿原におけるササの分布と対策工の現況



# ササ侵入抑制対策 実証試験の考え方

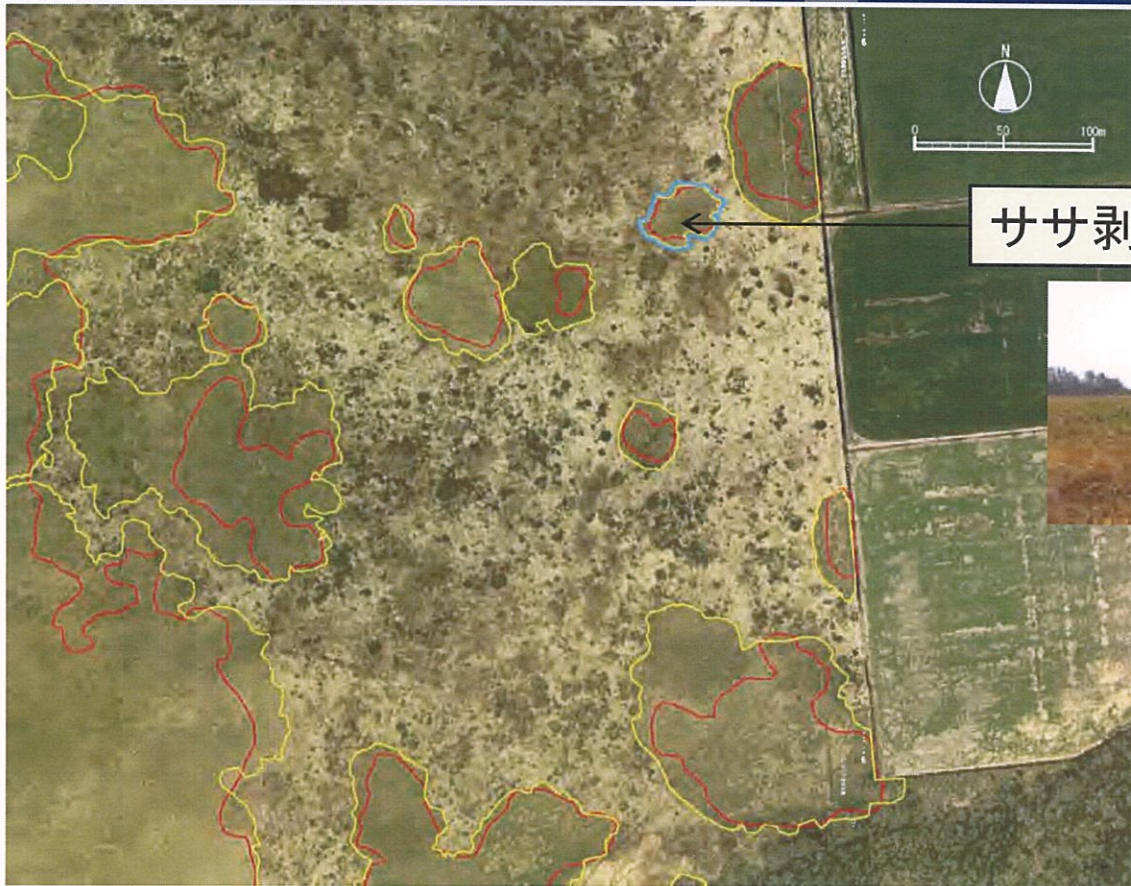
## 1. 小面積のササ群落(パッチ状のササ) → 剥ぎ取りによる対策

- ①密生したササによって被圧され、他の植物がほとんど生育していないササ群落を対象に実施。
- ②大面積に分布するササ群落全域に適用するのは現実的ではないため、近年の拡大が著しいパッチ状のササ群落を対象に実施。

## 2. 大面積のササ群落 → 外周への溝の造成による拡大抑制対策

- ①ササの生育地拡大を抑制する対策としてササ群落の外周部における「溝の造成」を試験的に実施。
- ②ササは密に生育している箇所から地下茎を伸ばして生育地を拡大するため、まとまりのあるササ群落から周辺の湿原への新たな拡大を抑制することも湿原の保全上、重要な対策となる。

# ササ剥ぎ取り 実証試験対象地



ササ剥ぎ取り 実証試験対象地



## <実証試験地選定の考え方>

- 近年急速にササが侵入し、生育を拡大しつつある湿原域
- 自然再生事業(緩衝帯)の実施箇所に近く、剥ぎ取りの効果が得やすい場所
- 密生したササによって被圧され、他の植物がほとんど生育していないササ群落
- ササ剥ぎ取り実施後、排水が促される懸念のある場所(緩衝帯付近)は避ける(緩衝帯側に地形が傾斜しているため)

# ササ剥ぎ取り範囲とモニタリング位置



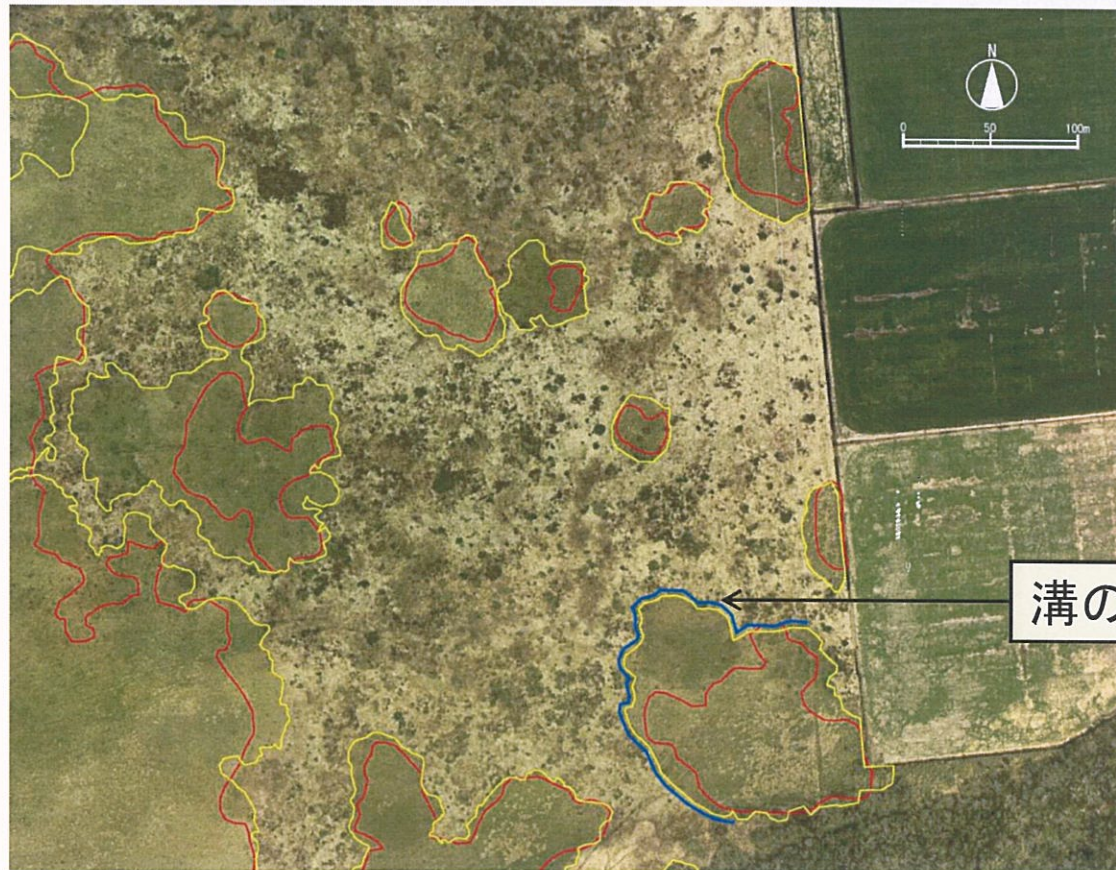
ササ剥ぎ取り予定地の状況  
(2015年9月)

- ・ササ剥ぎ取り予定地では南北方向(短辺)で13地点、東西方向(長辺)で17地点において対策実施前の植生調査を実施。
- ・チマキザサの稈の高さは50~170cm程度であり、チマキザサ以外にはヤチヤナギ、ホロムイソゲ、エゾイソツツジ等が混生していたが、それらの優占度は低かった。

# ササ剥ぎ取り予定地における水質調査結果

調査地点	調査結果	Sample Name	L1	L9	L17	既存文献 (サロベツ湿原内)	
調査地点 L 1		pH	4.8	4.8	4.7	4.6	
		全有機炭素	mg/l	38.0	39.0	37.0	25.6
		全窒素	mg/l	0.61	0.67	0.67	0.94
		アンモニア性窒素	mg/l	不検出	0.05	不検出	0.17
調査地点 L 9		亜硝酸性窒素	mg/l	不検出	不検出	不検出	0.003
		硝酸性窒素	mg/l	不検出	不検出	不検出	0.002
		全リン	mg/l	不検出	不検出	不検出	0.008
		有機体リン	mg/l	不検出	不検出	不検出	—
調査地点 L 17		ケイ酸	mg/l	1.5	1.4	1.6	—
		カルシウムイオン	mg/l	1.4	1.3	0.9	1.1
		マグネシウムイオン	mg/l	1.7	1.4	1.3	1.0
		カリウム	mg/l	0.16	0.76	0.12	0.9
既存文献 (サロベツ湿原内 の高層湿原)		ナトリウムイオン	mg/l	9.1	8.3	8.6	7.2
		硫酸イオン	mg/l	0.7	1.2	0.7	0.4
		炭酸イオン	mg/l	不検出	不検出	不検出	—
		塩素イオン	mg/l	15.0	13.0	13.0	15.8

# 溝の造成による拡大抑制 実証試験対象地

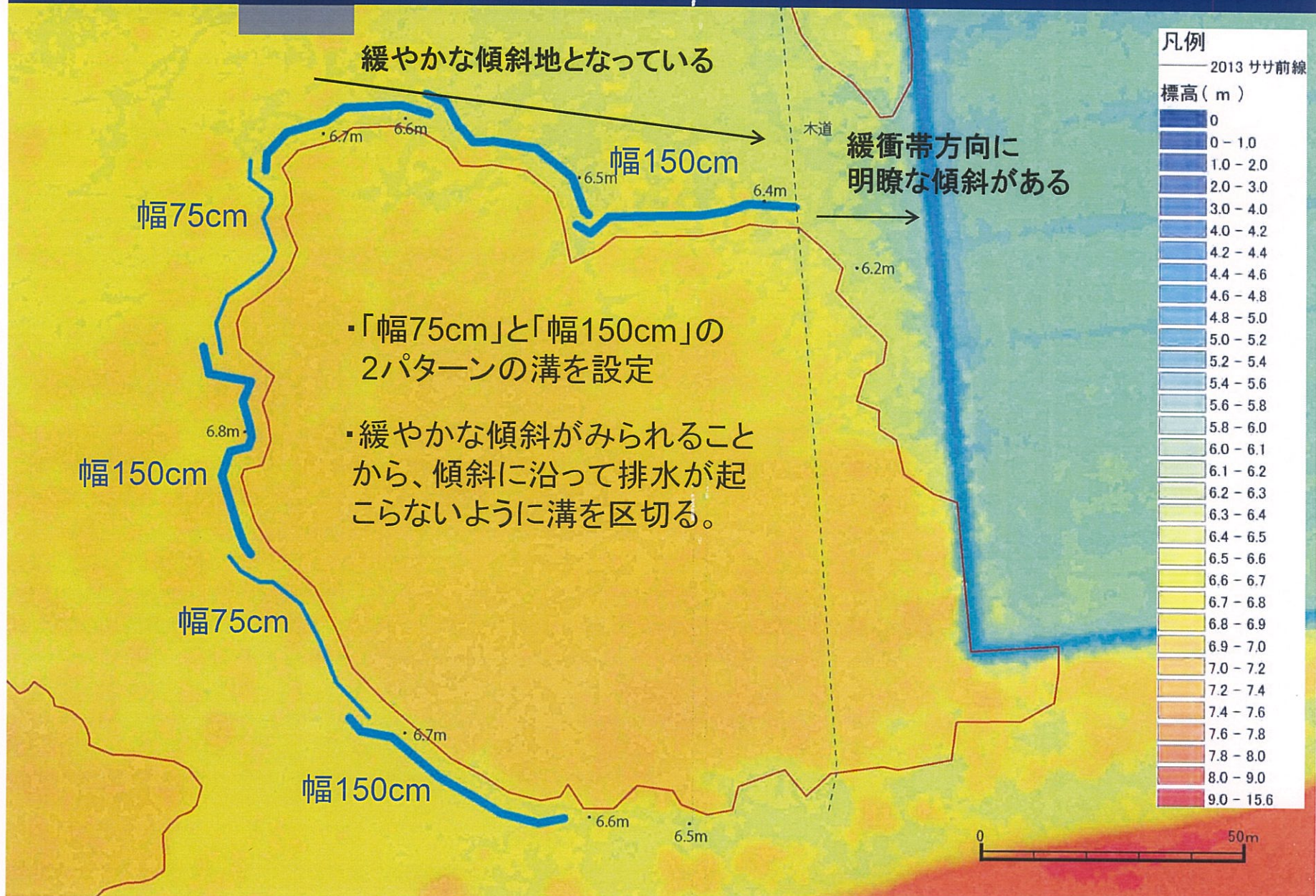


溝の造成 実証試験対象地

## <実証試験地選定の考え方>

- 近年急速にササが侵入し、生育を拡大しつつある湿原域。
- 大面積のササ群落の周囲で実施するのがふさわしいことから、緩衝帯に沿って丸山から連続するササ群落の外周部を選定。
- 北側と西側に中間湿原が広がっており、近年はこれらの方向へのササ生育地が拡大しているため、これらの2方向へのササ根茎の伸長を阻止するための試験とする。

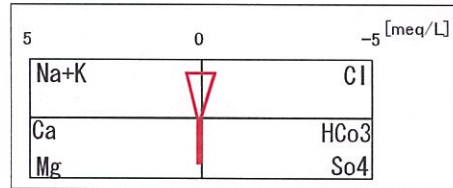
# 溝の造成による拡大抑制対策



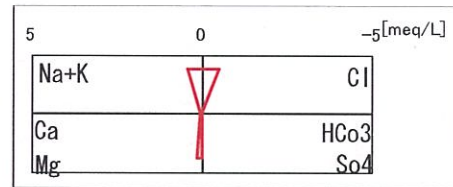


# 溝の造成予定地における水質調査結果

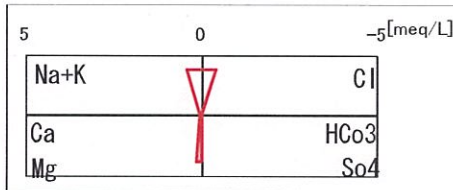
調査地点 1 A  
ササ群落内



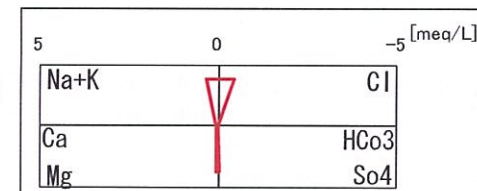
調査地点 1 D  
ササ群落の外側



調査地点 4 D  
ササ群落の外側



既存文献  
(サロベツ湿原内  
の高層湿原)



Sample Name		1A	1D	4D	既存文献 (サロベツ湿原内)
pH		5.8	4.8	5.4	4.6
全有機炭素	mg/l	40.0	34.0	48.0	25.6
全窒素	mg/l	1.00	0.69	1.10	0.94
アンモニア性窒素	mg/l	0.30	不検出	0.32	0.17
亜硝酸性窒素	mg/l	不検出	不検出	不検出	0.003
硝酸性窒素	mg/l	不検出	不検出	不検出	0.002
全リン	mg/l	不検出	不検出	不検出	0.008
有機体リン	mg/l	不検出	不検出	不検出	—
ケイ酸	mg/l	2.1	1.7	3.5	—
カルシウムイオン	mg/l	2.1	1.6	1.5	1.1
マグネシウムイオン	mg/l	1.5	1.8	1.7	1.0
カリウム	mg/l	0.3	0.2	0.15	0.9
ナトリウムイオン	mg/l	10	10.0	9.9	7.2
硫酸イオン	mg/l	不検出	0.2	不検出	0.4
炭酸イオン	mg/l	不検出	不検出	不検出	—
塩素イオン	mg/l	15.0	18.0	15.0	15.8

# 剥ぎ取ったササの取り扱いについて

- 剥ぎ取ったササ根茎混じり泥炭は、泥炭採掘跡地開水面への埋め立て材料としての適用可能性を検討。
- 湛水している泥炭ストックヤード(現在ストックしている泥炭なし)へ投入し、水中へ投入した場合の推移をモニタリングする。
- 投入後に問題が生じないようであれば、泥炭採掘跡地開水面の再生対策としての埋め立て材料に活用することを今後検討する。



剥ぎ取ったササ根茎を含むブロック



泥炭ストックヤードの状況